

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27年 9月 17日 (17:00~18:00)

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー

13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	利用者の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	6	5	1	0	12
②	ミーティングにおいて、かかわりの初期の目標を共有できていますか？	5	7	0	0	12
③	利用者がまだなれていない時期に、訪問や通いでの、声掛けや気遣いができますか？	4	8	0	0	12
④	初期の目標を念頭においたケアができますか？	3	8	1	0	12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 利用前の面談はケアマネしか居らず、情報はケアマネが作ったアセスメントシートや連絡ノートを活用。または、ケアマネに直接聞いて確認し、情報を共有している。
- 初めての方へは、挨拶・センター内の説明・帰宅時間等を伝え緊張や不安の緩和に努めている。また、介護サービスを始めて使われる方には、特に気配りをしている。
- 家族には送迎時や連絡ファイルで具体的に状況を伝え安心してもらい、好み、生活暦をお聞きしサービスに繋げている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 時間が作れず、利用開始前にある程度職員が集まっての情報共有する機会を持つまでには至って居らず、書面での情報提供のみになっている。
- 初期支援だとアセスメントシートのみを見ても全て把握できず、本人・家族のニーズを掴みきれていない部分がある。
- 利用者の希望を聞かず、一方的に事業所側の流れに沿って行動してもらうよう誘導していた。
- 本人の困っている事、不安な事への細やかな配慮が出来ていなかった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

初期支援の際気づいたことを記入する用紙を用意し記入していく（援助内容だけでなく、会話の中で知り得た情報なども含む）。利用開始後1ヶ月を目途とする（初期加算期間中）。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 27年 9月 17日 (17:00~18:00)
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	0	5	7	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	1	5	6	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができますか？	1	4	6	1	12
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	1	5	5	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・短期目標は日々確認し、実行した内容はケース記録に印をつけてチェックしている。 ・利用者全員ではないが意思疎通の可能な方は概ね把握出来ている。それに向けたプロセスも援助し、また、日々の細やかな要望等も支援を行っている。 ・毎日のモニタリングやミーティングで対応を行っている。 ・家族にもどのような援助を行っているのか伝えたり、意見を取り入れて行っているので、家族との関係性も良いと思う。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>利用者全員の目標「～したい」を日々の業務がいっぱいです、全て理解できていなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご自分で意思を伝えられない方の目標を理解して援助できていない。 ・認知症の方に対して目標が合っているのか一人一人に具体的に目標を示したり、個別性をもった目標にしたりなど考える事が出来ていなかった。 ・自分の担当以外の利用者の目標を把握していなかった。 ・「買い物に行きたい」等の意向を把握していても、迅速な対応が出来てなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>利用者本人に「～したい」という希望や意向を聞いて一覧にする。 それを受けた対応を担当者が打ち出し、定期的に意向の確認を行う。（担当の職員が援助又はご家族に働き掛ける） 担当職員は一人で外に出られない車椅子使用の方や身寄りのいない方を中心に援助する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 27年 9月 17日 (17:00~18:00)
3. 日常生活の支援	メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人
前回の改善計画						
前回の改善計画に対する取組み結果						

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	3	6	2	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	5	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	7	4	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	6	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時に支援できていますか?	4	8	0	0	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 連絡ノートで体調の変化、本人の訴えなど日々の変化を職員間で共有できている。
- ミーティングで意見を出し合い情報を共有し具体的な援助をする為に話し合いを行っている。
- 「いつもと違う」など体調の変化に気づけるよう、状態を把握している。また、状態に合った援助を行っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 利用者の「以前の暮らし」の把握が出来ていない。
- 積極的に家族から情報収集をしていなかったり、以前の暮らし方より、現在の暮らし方に重点を置いたケアになっていた。また、他のスタッフから聞いたり個別ケース記録等を閲覧しなかった。
- 認知症や寝たきりの方の情報把握できず、利用者の情報量に差がある。
- 気持ちや体調の変化に気づいても忙しく連絡ノートを見忘れた時があった。また伝え忘れがあったりと情報共有が遅くなる時がある。
- 依存的な方に対して、つい出来る部分を手伝ってしまった事がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

初期支援の用紙に情報収集し分かった事を適宜追加し記入していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 27年 9月 17日 (17:00~18:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人
前回の改善計画						
前回の改善計画に対する取組み結果						

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	8	4	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	4	6	1	1	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	10	2	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	5	6	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> アセスメントで、生活環境・生活暦を把握している。 送迎時等にご家族にその日の様子を伝えたり、話しが出来る時に生活の様子などを聞かせて頂く。 センター内での地域に向けての行事に参加して頂けるように声掛けしている。 家族が遠方の方は、何かあれば、その都度連絡している。 本人と家族、地域との関係が切れないように支援している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 本人のこれまでの生活スタイルや人間関係を把握している様で、分からぬ点も多くある。 本人にとってプライバシーな内容や昔の生活暦の情報が少ない方もいる。 地域との関係が「きれない」ように支援すると言う事を意識していなかった。 独居の方は、事業所が直接関わっていない時間が多いため生活が把握できていない方もいる。 地域の資源のどのような物があるか分かっていなかった。 なにかあった場合は事業所で対応しているので、把握していなかった。 地域とのつながりは家族に任せるという気持ちが強かった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
民生委員、社会資源一覧を作成する。 センターにいる時に参加できそうな資源への参加を促す。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 27年 9月 24日 (17:00~18:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	6	2	2	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	9	2	1	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	8	4	0	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか?	6	6	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域の資源（移動販売や床屋）等を大いに活用し、また理解し一緒に協力し支援していると思う。 急な家族の用事や体調不良に対し、柔軟且つ適切に支援していると思う。 利用者の体調や食事の変化に気づき、すぐに対応出来ていると思う。 ミーティングや共有ノート、他のスタッフからの利用者情報を職員間で共有し対応出来ている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域資源をよく理解できていない為使っていない。 事業所で対応して欲しいという家族のニーズが多い為、事業所だけで対応しようとしている。 好きなだけサービス使える状況ではないので、使い放題をいうイメージがあり、調整が必要。 限定期的な援助で始めて、不必要と思われる支援を削除する事が出来ず減らす為のシステム作りが出来ない。 関わりが少ない利用者の援助内容が変わった時、ミーティングや共有ノートの活用が出来ずに忘れてしまう。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
社会資源の一覧の作成	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 27年 9月 24日 (17:00~18:00)
6. 連携・協働	メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	7	2	1	2	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	6	2	2	2	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	7	4	1	0	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	10	2	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> サービス担当者会議や運営推進会議を定期的に開催している。 サービス担当者会議では伝えたいことをケアマネに伝えたりしている。 会議には、管理者やケアマネが参加し記録して、回覧出来る様になっている。 地域の方に回覧板やセンターのカウンターにチラシを置き、行事を知らせて地域の方が来て下さっている。 普段から子供達が放課後に来たり、長期休日では毎日のように来ている。 地域の方が参加しやすい行事案内やキッズスペースをいつも開放している。 地域の防災訓練と連携している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 他のサービス機関との会議はケアマネが行っているが、他のスタッフは参加していない。 更新や体調不良は、サービス担当者会議を行なうがそれ以外は、電話や立ち話などでの情報交換に留まっている。 事業所で解決しようとしている為抱え込みの傾向になっている。 地域交流スペースがあるため、センターへは立ち寄り易いと思うがこちら側からどんな所へ出かけて良いか分からぬ。 夏祭り、防災訓練は地域を合同で行っているが他の地域の行事は把握していない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>ケアマネだけでなく、スタッフと一緒に他サービス機関の会議に参加する。</p> <p>初回面接や担当者会議も同行する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 27年 9月 24日 (17:00~18:00)
7. 運営	メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人
前回の改善計画						
前回の改善計画に対する取組み結果						

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	4	6	1	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	9	0	0	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	9	1	0	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	5	7	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所のあり方について、職員として気づいた点等の意見をミーティングで言えたり話し合える環境である。 ・家族アンケートを行い、意見や苦情について対応し運営に反映している。 ・以前に出ている苦情も職員間で伝え合い、同じような苦情にならないように注意している。 ・運営推進会議の中で地域からの意見や苦情があれば対応している。 ・防災訓練を地域と合同で行ったり、地域の祭りではセンターを休憩所として利用して頂くなど、積極的に交流を行い、地域を巻き込んだ行事も毎月行っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所のあり方について、全ての職員が個人的な意見を言えない。 ・こちらから積極的な取り組みが出来ているかは職員自ら、より良い環境作りに向けた話し合いは出来ていない。 ・運営推進会議での内容が伝わって来ない。 ・地域の困り事などが分からず把握していない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・年間の事業所計画の作成 ・小規模摂田屋の一年の事業計画を基に、年度初めに個々の目標を立て、定期的に評価を行っていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 27年 9月 26日 (17:00~18:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画		
前回の改善計画に対する取組み結果		

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	7	2	0	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	4	7	1	12
③	地域連絡会に参加していますか	2	3	4	3	12
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	2	5	5	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 役職や勤務年数による研修を毎年行っている。 地域の研修にも参加できる際は参加し、その内容を研修記録と資料などで他職員間にも伝達している。貰った資料は確認し分からぬ所は聞いている。また、事業にも活かしている。 ヒヤリハット、事故報告書などを見て、ミーティングでスタッフ同士で話し合い、情報を共有し次に生かせるようリスクマネジメントに努めている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 外部・内部・スキルアップ研修など全員参加する事は難しい。 地域連絡会の活動に参加できない。 リスクマネジメントに取り組む事が出来ない。 ヒヤリハット、事故の報告があり、対策を立てるが、似たような事故が起きる。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>研修に参加した職員がどのような内容の研修をしたのか、自分だけで終わらせるのではなく、他職員へ伝える時間・機会を設けることで全体のスキルアップに繋げる。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 27年 9月 26日 (17:00~18:00)
9. 人権・プライバシー	メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人
前回の改善計画						
前回の改善計画に対する取組み結果						

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	11	1	0	0	12
②	虐待は行われていない	11	1	0	0	12
③	プライバシーが守られている	2	9	1	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	10	2	0	0	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	7	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 身体拘束、虐待は守られている。 車椅子から降りられる方には、安全を確保しケガのない様に見守っている。 人権・プライバシーも言葉使いも目上のかたに話すように配慮している。 成年後見人制度は独居の方を中心に活用出来ている。必要時は情報を伝達している。 個人情報を外に持ち出す機会はほとんどなく事業所内に職員がいない日も月に数日しかない。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 居室のドアなど、転落・転倒のリスクがある時に開けたままにしてしまう。 個人状況、情報を共有する時、連絡事項のある時など、声が大きかったりと周りに気を使うべきだった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 人権やプライバシー、身体拘束、虐待の研修を行いプライバシーが保てるよう継続していく。 	